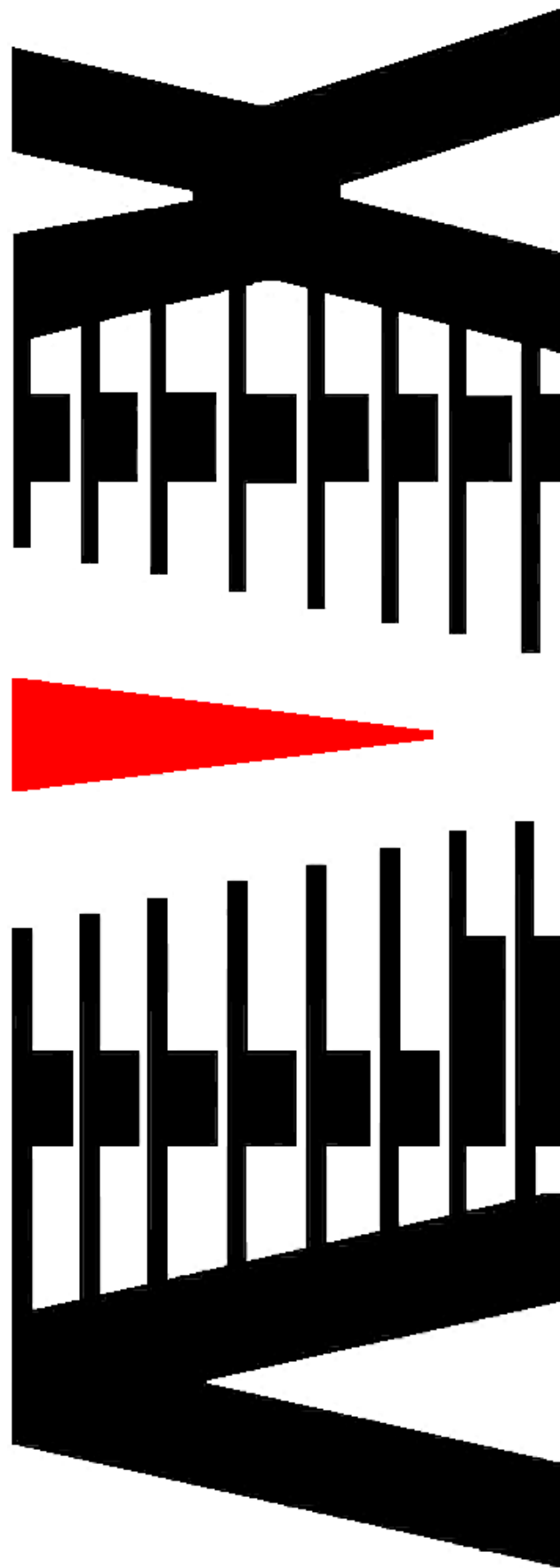


“アルビクス” E I T 表示装置

設定ソフト
取扱説明書

Rev.02



目 次

	ページ
1. 設定ソフト機能概要	2
1.1 システム構成図	2
2. E I T表示装置画面説明	3
2.1 Top画面	3
2.2 レイアウト設定画面	4
3. 設定方法	5
3.1 接続設定方法	5
3.2 Top画面からの接続方法	6
3.3 レイアウト設定方法	7
3.4 見出し文字列の設定方法	8
3.5 画面の動作レイアウト切替方法	9
3.6 背景設定方法	10
3.7 ProgramNo紐付け設定方法	11
3.8 レイアウト情報のエクスポート・インポート設定方法	12
3.8.1 エクスポート手順	12
3.8.2 インポート手順	12
4. E I T表示装置の同期方法	13
4.1 E I T表示装置オンライン時における設定の同期方法	13
4.2 E I T表示装置オフライン時における設定の同期方法	14
5. バージョン情報の取得	15
6. 出荷時設定	16
7. エクスポートファイルについて	18

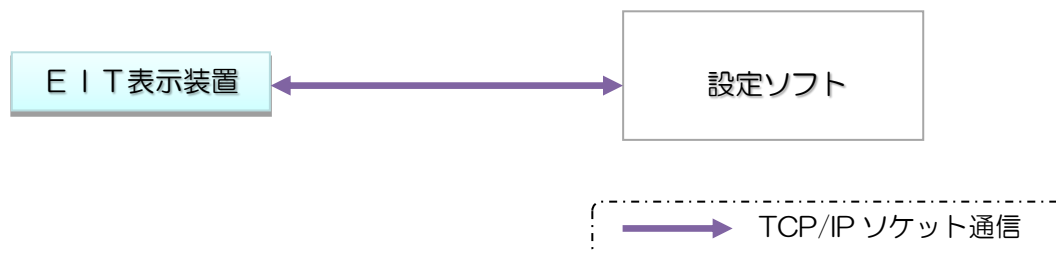
1. 設定ソフト機能概要

設定ソフトの機能概要を以下に記載します。

- ・レイアウト設定
画面のレイアウトを設定します。
- ・プログラム番号設定
E I T情報を表示させるプログラム番号を設定します。
- ・動作レイアウト切替
画面の動作レイアウトの切替を行います。
- ・レイアウト情報のエクスポート・インポート
レイアウト情報を csv 形式でエクスポート、インポート出来ます。

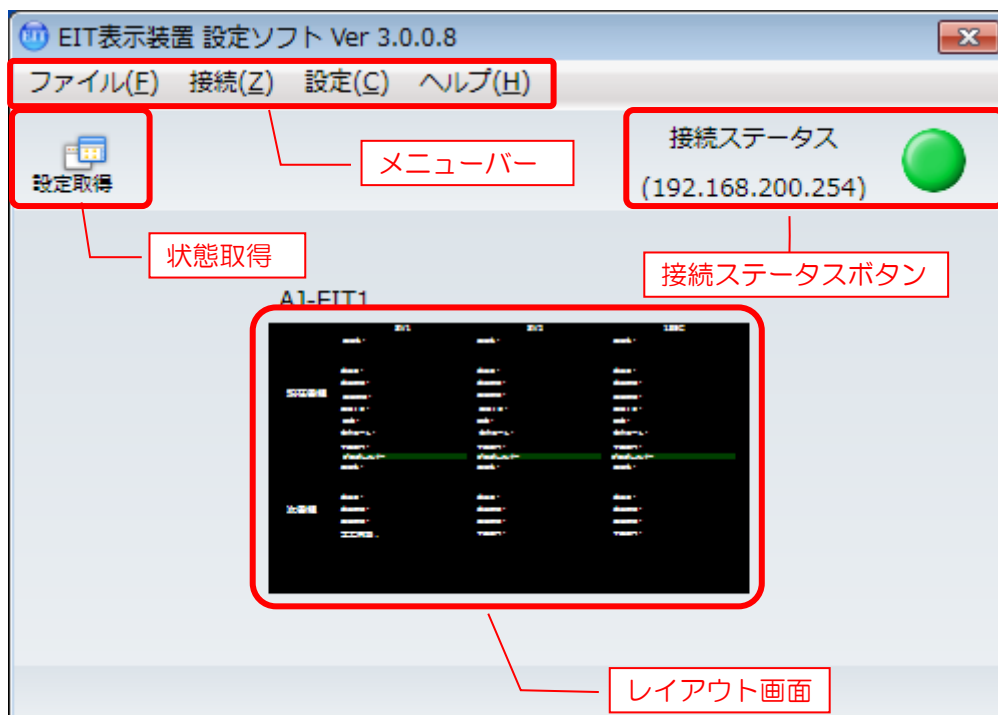
1.1 システム構成図

E I T表示装置と設定ソフトはLANケーブルにより接続します。
システムの構成図は下記に記載します。



2. EIT表示装置画面説明

2.1 Top画面



接続ステータスボタン

- ・・・ EIT表示装置との接続状態を表示します。
ボタンをクリックすることで、EIT表示装置との接続又は切断を行います。

レイアウト画面

- ・・・ 出力のレイアウトイメージが表示されます。
クリックすることでレイアウト設定画面が表示されます。

状態取得

- ・・・ EIT表示装置の設定状態を取得します。

メニューバー

- ・・・ クリックすることで各項目のメニューが表示されます。

2.2 レイアウト設定画面



出力コメントウィンドウ

・・・EIT情報を表示するコメントウィンドウです。

出力レイアウトイメージ

・・・出力のレイアウトイメージが表示されます。

コメントウィンドウ編集

・・・出力コメントウィンドウを編集します。

ツールバー

- 編集 ・・・レイアウト編集内容を元に戻すかやり直しをします。
- レイアウト ・・・表示させるレイアウトを選択します。
8個のレイアウトを保存出来ます。
- 編集項目選択 ・・・編集するコメントウィンドウを選択します。
- 背景 ・・・背景画像の設定と表示ON/OFFを設定します。
- 画面固定 ・・・レイアウト編集の有効/無効を設定します。

エクスポート・インポート

・・・レイアウト情報の保存、読み込みを行います。

ProgramNo 紐付け

・・・EIT情報を表示させるProgramNoを設定します。

3. 設定方法

EIT表示装置の設定ソフトによる各種設定について記載します。

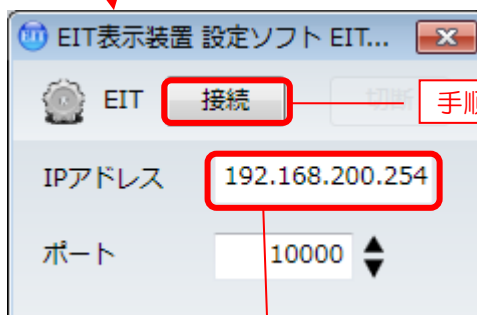
3.1 接続設定方法

下記手順によりEIT表示装置との接続設定を行います。

- 手順1. Top画面のメニューバーより接続をクリックします。
- 手順2. EIT表示装置の接続設定画面が表示されます。
接続するEIT表示装置のIPアドレスを入力します。(ポートは10000で固定)
- 手順3. 「接続」ボタンを押下し、EIT表示装置と接続を行います。
切断するときは、「切断」ボタンを押下します。



手順 1. EIT 表示装置の接続設定画面の表示



手順 3. 本体への接続

手順 2. 本体の IP アドレスを入力

3.2 Top画面からの接続方法

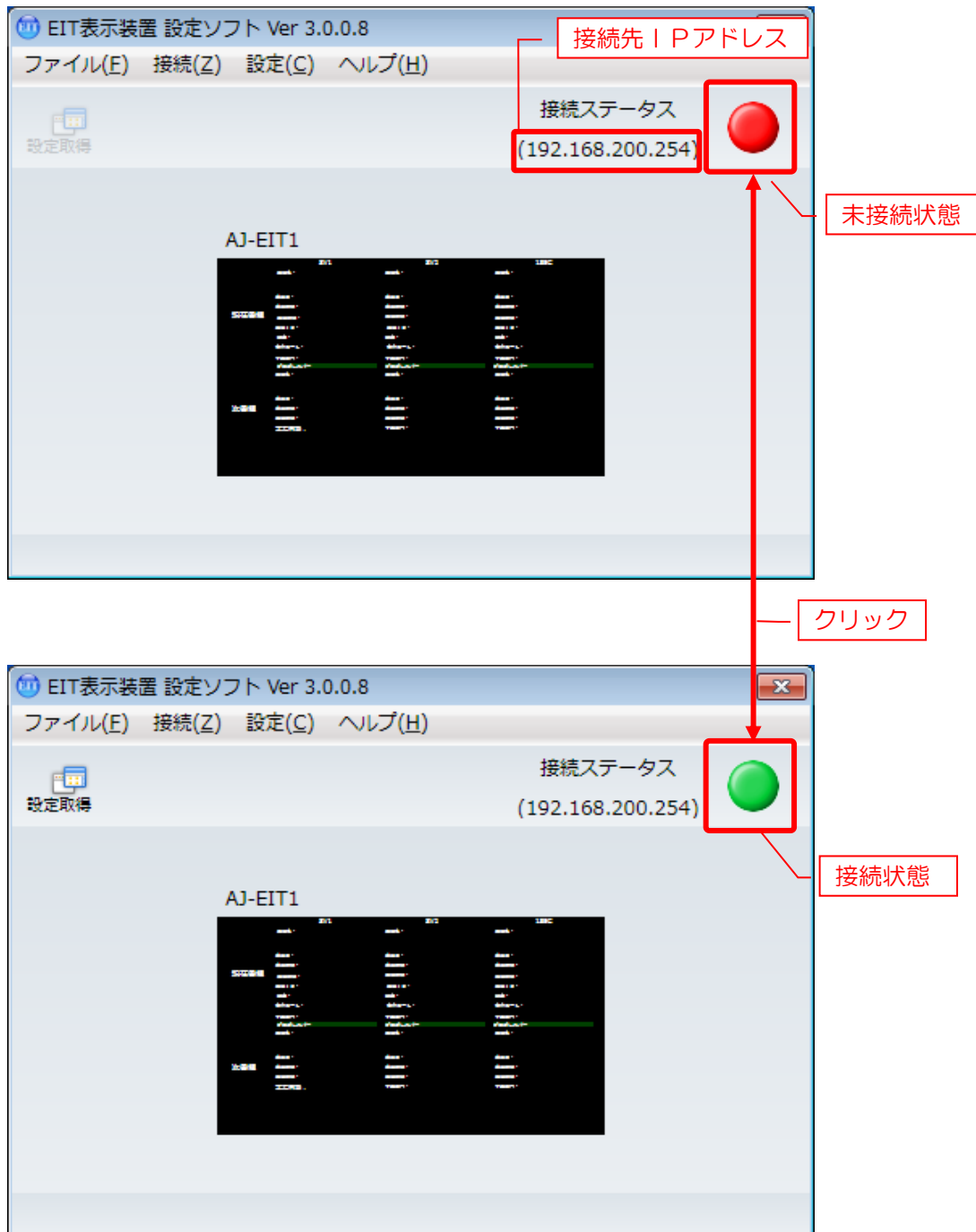
Top画面の接続ステータスボタンからEIT表示装置との接続を行うことができます。

接続ステータスボタンをクリックすることで、EIT表示装置との接続又は切断を行います。

接続ステータスボタンが赤色の状態（未接続状態）でクリックすると接続、

緑色の状態（接続状態）でクリックすると切断を行います。

接続先IPアドレスは3.1 接続設定で設定したIPアドレスとなります。



3.3 レイアウト設定方法

下記手順により画面のレイアウトの設定を行います。

- 手順1. Top画面のレイアウト画面をクリックし、レイアウト設定画面を表示させます。
- 手順2. ツールバーの「レイアウト」により、設定対象のレイアウト番号を選択します。
- 手順3. ツールバーの「画面固定」により、レイアウトの固定を解除します。
- 手順4. ツールバーの「編集項目選択」又は、「出力レイアウトイメージ」より編集項目を選択します。
- 手順5. 出力レイアウトイメージのマウสดラッグ又はコメントウィンドウ設定の位置・サイズより設定を行います。

※ レイアウト設定画面では、設定が変更された時点でEIT表示装置に反映又は設定ソフトへ保存が行われます。



手順 1. レイアウト画面の表示

手順 2. レイアウト番号の選択

手順 3. レイアウト固定の解除



手順 4. 編集項目選択

手順 4. 出力レイアウトイメージ

手順 5. 各種パラメータ設定

3.4 見出し文字列の設定方法

下記手順によりE I T情報の前に表示させる見出し文字列の設定を行います。

- 手順1. Top画面のレイアウト画面をクリックし、レイアウト設定画面を表示させます。
(レイアウト設定画面の表示方法は「3.3 レイアウト設定」を参照下さい。)
- 手順2. ツールバーの「レイアウト」により、設定対象のレイアウト番号を選択します。
- 手順3. ツールバーの「画面固定」により、レイアウトの固定を解除します。
- 手順4. ツールバーの「編集項目選択」又は、「出力レイアウトイメージ」より編集項目を選択します。
- 手順5. コメントウィンドウ設定の見出し文字列よりE I T情報の前に表示させる文字列の設定を行います。また、文字サイズや文字色、文字エッジ幅、エッジ色の設定を行う事ができます。
※ レイアウト設定画面では、設定が変更された時点でE I T表示装置に反映又は設定ソフトへ保存が行われます。



3.5 画面の動作レイアウト切替方法

下記手順により動作レイアウトの切替を行います。

手順1. Top 画面よりレイアウト設定画面を表示します。

(レイアウト設定画面の表示方法は「3.3 レイアウト設定」を参照下さい。)

手順2. 「レイアウト」項目のコンボボックスよりレイアウトを選択することにより、動作レイアウトが切り替わります。

また、設定取得ボタンを押下し、選択したレイアウトの情報を取得できます。



3.6 背景設定方法

下記手順により背景画面の切替を行います。

- 手順1. Top 画面よりレイアウト設定画面を表示します。
(レイアウト設定画面の表示方法は「3.3 レイアウト設定」を参照下さい。)
- 手順2. ツールバーの「背景」項目の「画像設定ボタン」をクリックすると、
画像選択ダイアログが表示されます。ダイアログから背景画像の設定を行います。
- 手順3. ツールバーの「背景」項目より背景表示ON/OFFの切替を行います。



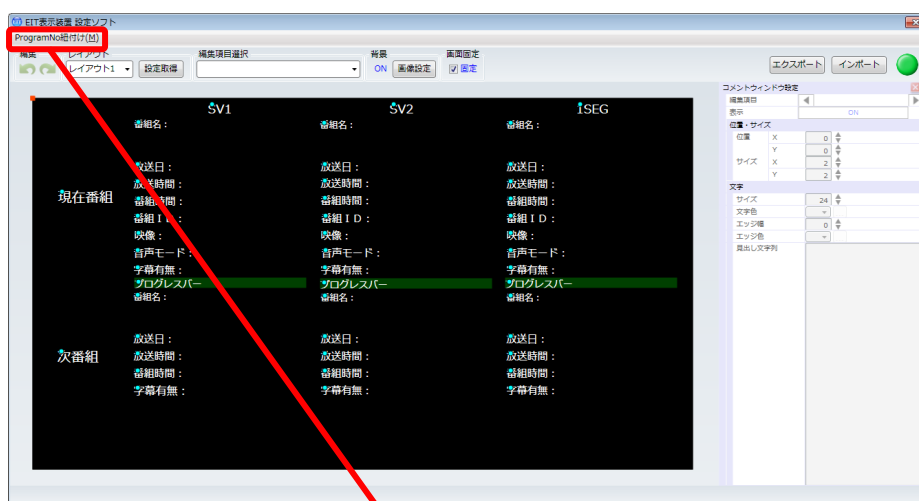
手順2. 背景画像選択



3.7 ProgramNo紐付け設定方法

下記手順によりEIT情報を表示させるProgramNoの設定を行います。

- 手順1. Top画面よりレイアウト設定画面を表示します。
(レイアウト設定画面の表示方法は「3.3 レイアウト設定」を参照下さい。)
- 手順2. レイアウト設定画面のメニューバー「ProgramNo 紐付け」をクリックし、ProgramNo 紐付け設定画面が表示されます。
- 手順3. 「入力信号ProgramNo 構成問合せボタン」をクリックし、構成されているProgramNo を取得します。
- 手順4. 「ProgramNo At In Source」の列に入力信号のProgramNo が表示されます。「Program No」の列に表示させるProgram No を記入します。
- 手順5. 「設定ボタン」を押下により設定をEIT表示装置に反映させます。



手順5. 本体へ設定

手順2. 背景画像選択



手順3. ProgramNo
構成問合せ

手順4. ProgramNo 入力

3.8 レイアウト情報のエクスポート・インポート設定方法

設定ソフトで設定したレイアウト情報を csv 形式のファイルにエクスポートすることが出来ます。

また、レイアウト情報の csv ファイルをインポートすることが出来ます。

ファイルの詳細は、「7. エクスポートファイルについて」を参照下さい。

3.8.1 エクスポート手順

手順1. Top 画面よりレイアウト設定画面を表示します。

(レイアウト設定画面の表示方法は「3.3 レイアウト設定」を参照下さい。)

手順2. レイアウト設定画面の右上にある「エクスポート」ボタンにより、設定ファイルのエクスポートを行います。エクスポートを行うと2つのファイルが出力されます。

「out_comment_win.csv」 コメントウィンドウのレイアウト情報

「comment_patern.csv」 コメントウィンドウに表示させる文字情報

3.8.2 インポート手順

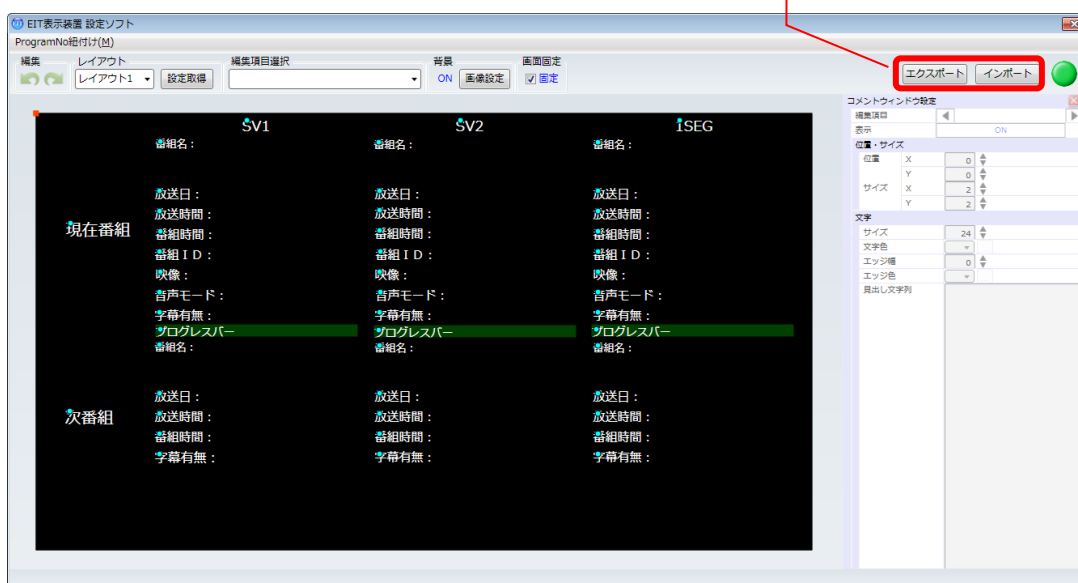
手順1. Top 画面よりレイアウト設定画面を表示します。

(レイアウト設定画面の表示方法は「3.3 レイアウト設定」を参照下さい。)

手順2. レイアウト設定画面の右上にある「インポート」ボタンにより、設定ファイルを選択しインポートを行います。

手順3. オフライン時にインポートしたレイアウト情報をEIT表示装置に反映させるには、同期を行う必要があります。(同期の方法は「4. 2EIT表示装置オフライン時における設定の同期方法」を参照下さい。)

手順2. エクスポート、インポート



4. E I T表示装置の同期方法

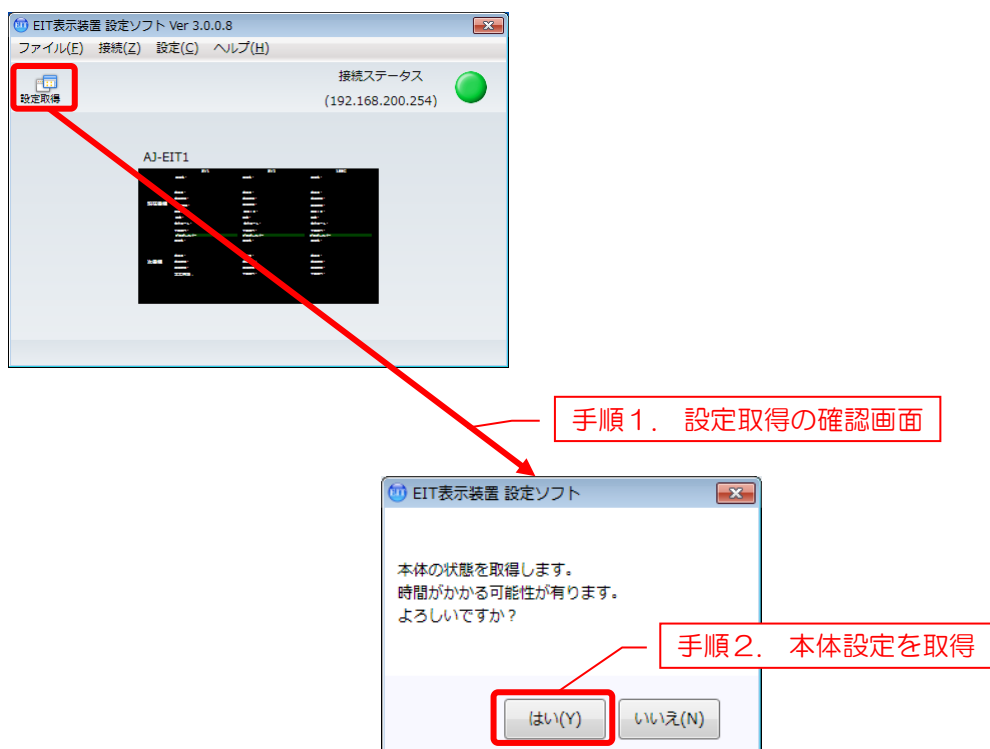
4.1 E I T表示装置オンライン時における設定の同期方法

E I T表示装置とオンラインで設定した内容は、随時E I T表示装置に設定され、設定ソフトにも保存されるため同期が保たれます。

下記の手順によりE I T表示装置と接続時に、E I T表示装置の情報を取得し同期を行う事が出来ます。

手順1. Top画面よりツールバーの「設定取得」をクリックします。

手順2. 確認画面より「はいボタン」をクリックし、E I T表示装置設定を取得します。



4.2 EIT表示装置オフライン時における設定の同期方法

EIT表示装置のオフライン時は、設定した内容はEIT表示装置に設定されません。

ただし、設定した内容は設定ソフトに保存されます。

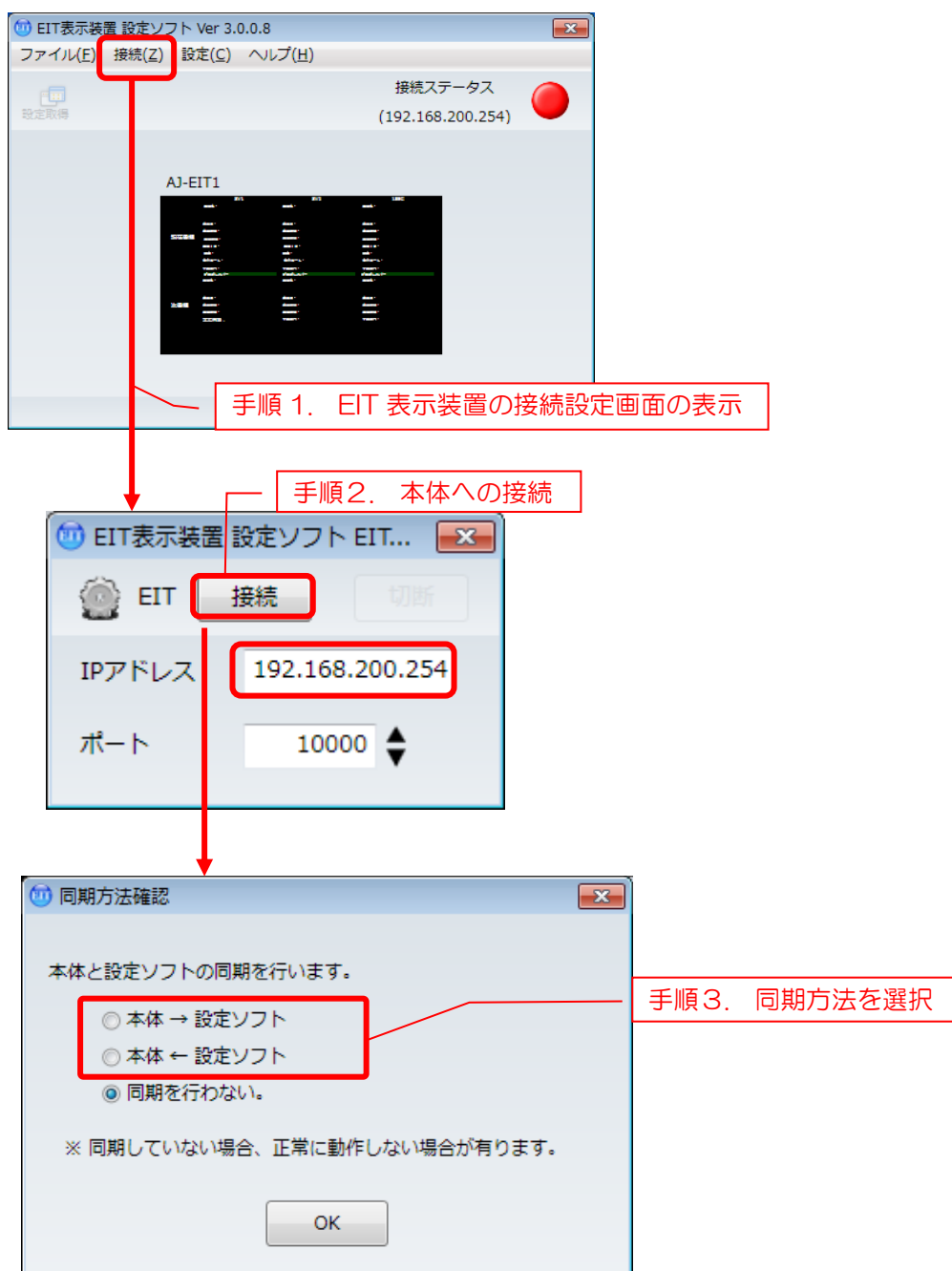
同期を行うには、EIT表示装置に接続し同期を行う必要があります。

同期を行う手順は下記の通りです。

手順1. Top画面のメニューバー「接続(Z)」をクリックし、接続設定画面を表示します。

手順2. IPアドレスを入力し、接続ボタンを押下して本体と接続を行います。

手順3. 同期方法確認画面で「本体→設定ソフト」(本体の設定取得)か「本体←設定ソフト」(設定ソフト設定内容を設定)の同期方法を選択します。



5. バージョン情報の取得

下記手順によりEIT表示装置および、設定ソフトのバージョン情報の確認することが出来ます。

手順1. Top画面のメニューバー「ヘルプ」→「バージョン情報」をクリックします。
バージョン情報の画面が表示されます。



手順1. バージョン情報画面

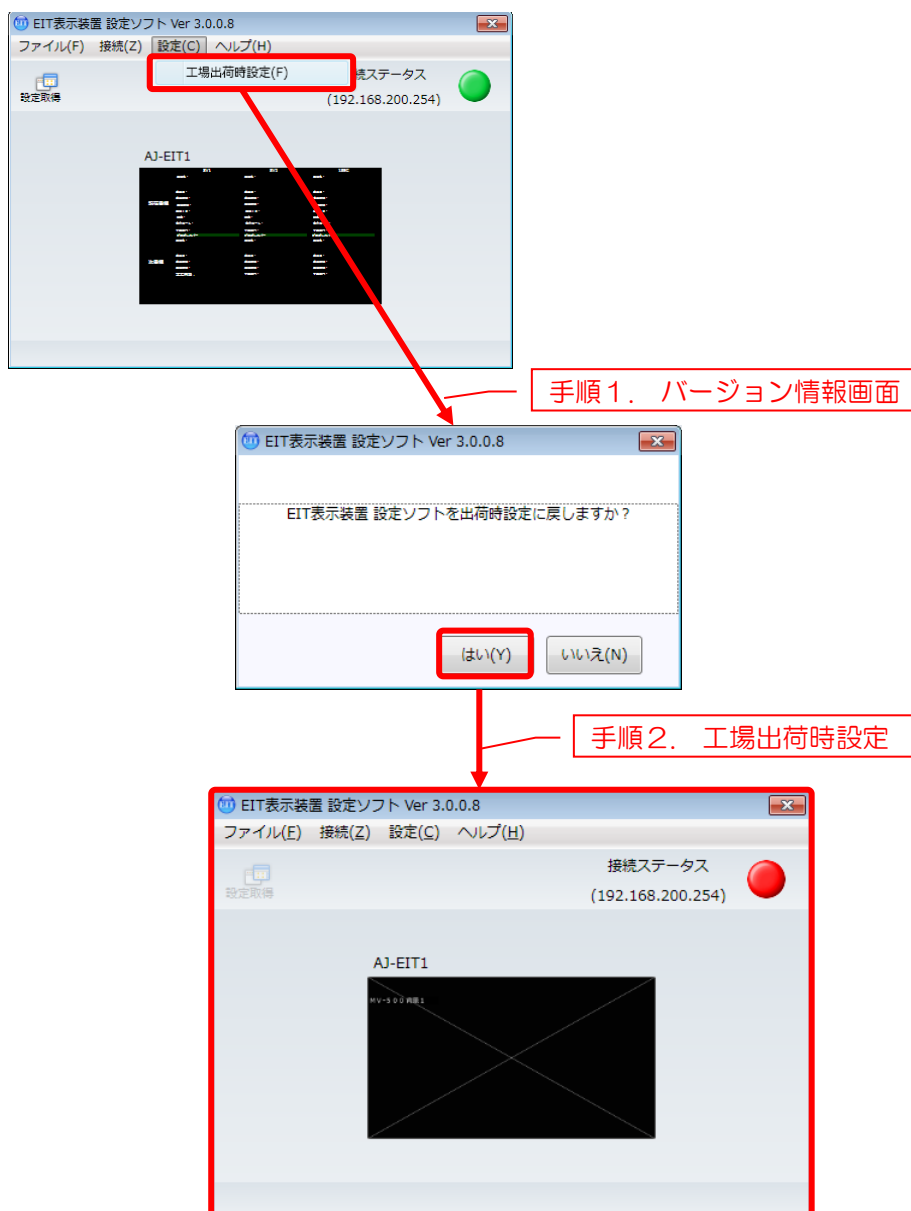


6. 出荷時設定

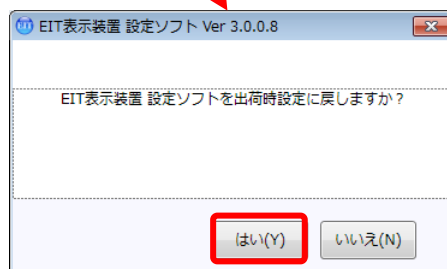
下記手順によりEIT表示装置および、設定ソフトを初期状態に戻すことができます。
(レイアウト情報を保存する場合は 3.7 レイアウト情報 エクスポート・インポートを参照下さい。)

手順1. Top 画面のメニューバー「設定」→「工場出荷時設定」をクリックします。

手順2. 確認画面より「はいボタン」をクリックし、初期化を行います。



手順1. バージョン情報画面



手順2. 工場出荷時設定



工場出荷時の設定内容は以下の通りです。

- コメントウィンドウの設定【全レイアウト共通】

表示 : OFF

位置

X : 0

Y : 0

サイズ

X : 200

Y : 100

文字

サイズ : 24

文字色 : 黒

エッジ幅 : 1

エッジ色 : 黒

- 背景の設定

レイアウト1

表示 : ON

背景画像 : 「haikai1.png」

～

レイアウト8

表示 : ON

背景画像 : 「haikai8.png」

7. エクスポートファイルについて

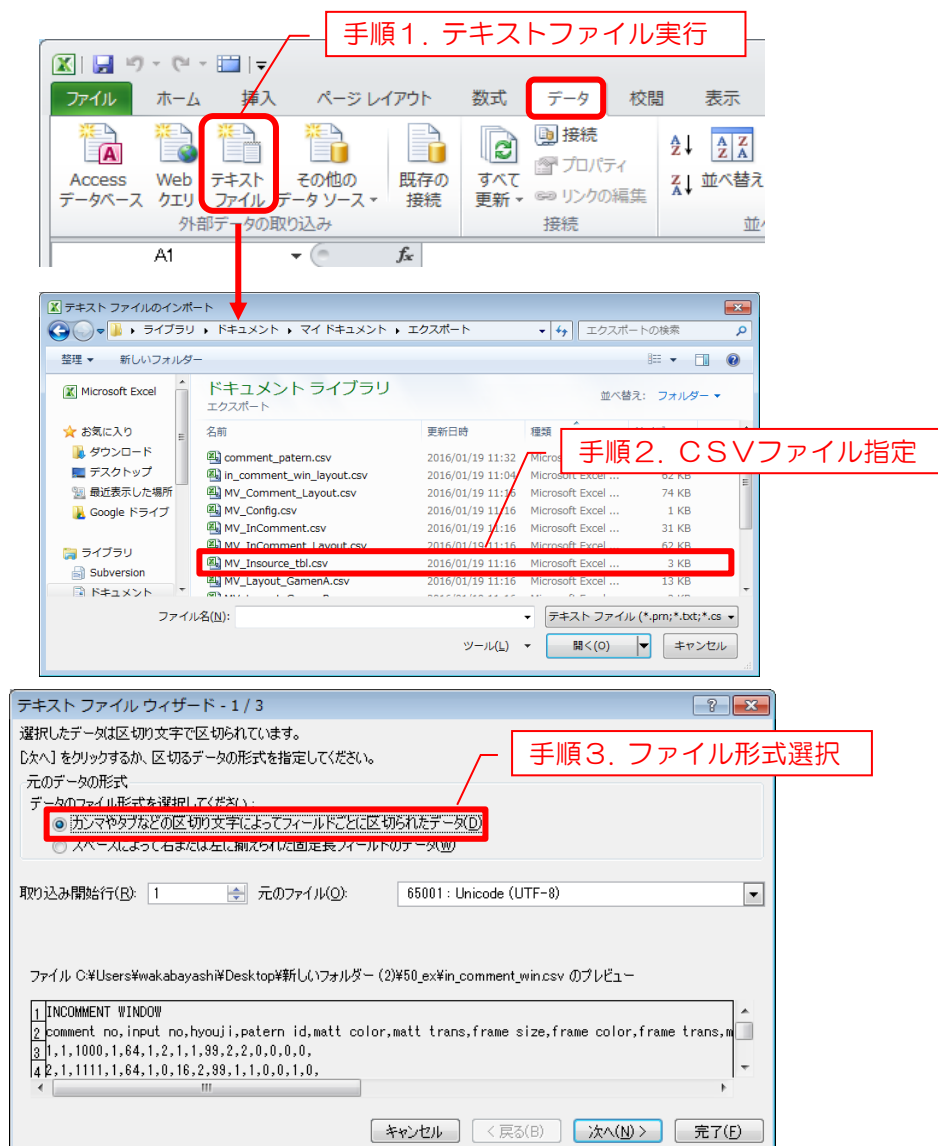
エクスポートファイルの内容について説明します。

3.7 レイアウト情報のエクスポート・インポート設定方法よりレイアウト情報のエクスポートを行うと「out_comment_win.csv」と「comment_patern.csv」の2つのファイルが出力されます。

【CSVファイルの編集に関する注意事項】

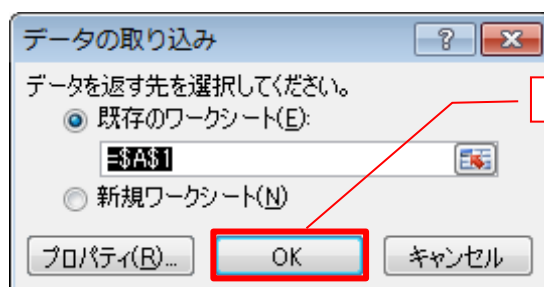
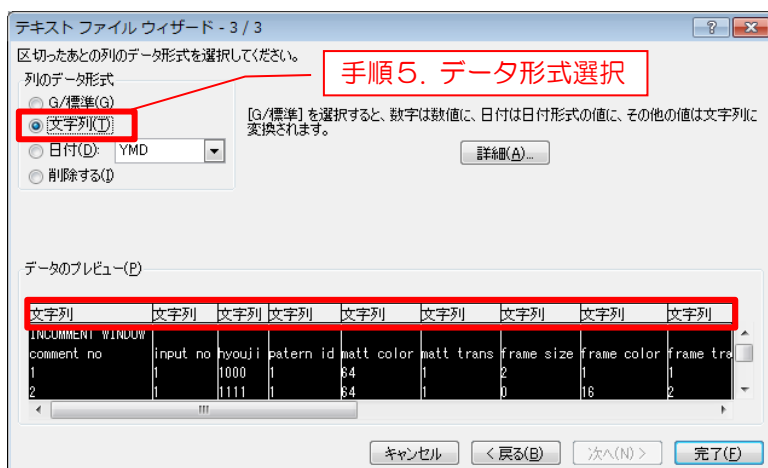
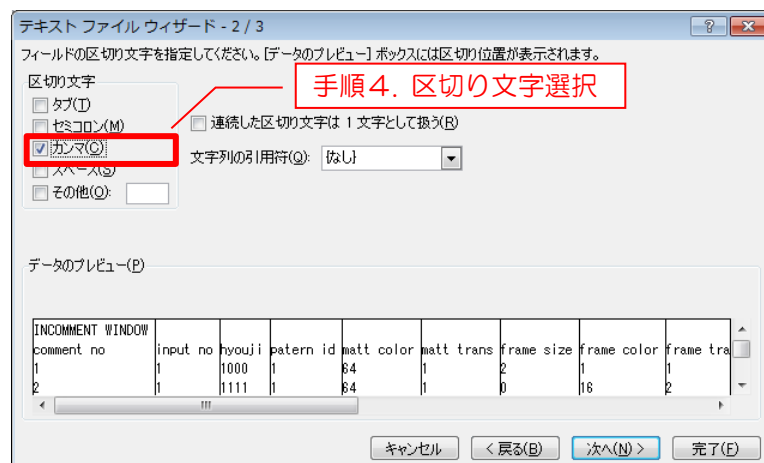
エクスポートしたCSVファイルをExcelで編集する際の注意事項について説明します。CSVファイルをそのままExcelで開いてしまうと、数値の書式で先頭の0が削除されてしまいます。この状態で保存しインポートを行うと読み込みエラーが発生してしまいます。ExcelでCSVファイルを編集する際は、テキストファイルで開く設定にする必要があります。設定手順を以下に記載します。

- 手順1. Excelを起動し、[データ]タブの[テキストファイル]を実行します。
- 手順2. CSVファイルの場所を開き、編集するCSVファイルを指定します。
- 手順3. 「テキストファイルウィザード 1/3」で「カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごと区切られたデータ」にチェックが入っているのを確認して[次へ]をクリックします。



- 手順4. 「テキストファイルウィザード 2/3」で区切り文字を「カンマ」にチェックを入れて[次へ]をクリックします。
- 手順5. 「テキストファイルウィザード 3/3」でデータのプレビューの列を全て選択します。列のデータ形式で「文字列」にチェックを入れ[完了]をクリックします。
- 手順6. 「データの取り込み」ダイアログボックスが開くので[OK]をクリックすると、CSVファイルが開かれます。

※ 編集した内容を保存する場合は、ファイルの種類をCSV(カンマ区切り)で保存してください。



- 「out_comment_win.csv」のファイル内容
「out_comment_win.csv」はコメントウィンドウのレイアウト情報が記載されています。
CSVファイル内のフォーマットはカンマ区切りで下記のようになっています。

layout no	comment no	table id	edit item name	hyouji	patern id	xpos	ypos	xsize	ysize	matt color	matt trans	frame size	frame color	frame trans	moji size	moji pos up down	moji pos left right	matt blink	frame blink	text blink
1	1	1	現在番組放送時刻	10000000	1	294	230	526	52	64	5	0	1	1	31	1	1	0	0	0
1	2	1	現在番組時間 (duration)	10000000	2	296	281	526	56	64	5	0	1	1	31	1	1	0	0	0
~																				

CSVファイル内の各項目の設定内容は以下の通りです。

項目	設定内容	設定範囲	編集禁止項目
layout no	レイアウト番号	1~8	編集禁止
comment no	コメントウィンドウNo	1~399	編集禁止
table id	3. 6 ProgramNo 紐付け設定で紐付けされるテーブルNo	1~16	編集禁止
edititem name	編集項目選択に表示されている項目名		編集禁止
hyouji	コメントウィンドウの表示ON/OFF	表示ON : "10000000" 表示OFF : "00000000"	
patern id	コメントウィンドウに紐付けさせるコメントパターンID	0~1000 0:文字無し	編集禁止
xpos	コメントウィンドウのX方向の位置	0~1919	
ypos	コメントウィンドウのY方向の位置	0~1079	
xsize	コメントウィンドウのX方向のサイズ	2~1920	
ysize	コメントウィンドウのY方向のサイズ	2~270	
matt color	マットの色	1~64 1:黒色 ~ 64:白色	
matt trans	マットの透過率	1~5 1:0% 2:25% 3:50% 4:75% 5:100%	
frame size	枠幅のサイズ	0~16	
frame color	枠の色	1~64 1:黒色 ~ 64:白色	
frame trans	枠の透過率	1~5 1:0% 2:25% 3:50% 4:75% 5:100%	
moji size	文字のフォントサイズ	6~48	
moji pos up down	文字の上下方向位置	1~3 1:上詰め 2:中央配置 3:下詰め	
moji pos left right	文字の左右方向位置	1~3 1:左詰め 2:中央配置 3:右詰め	
matt blink	マットのブリンク表示	0~1 0:表示OFF 1:表示ON	編集禁止
frame blink	枠のブリンク表示	0~1 0:表示OFF 1:表示ON	編集禁止
text blink	文字のブリンク表示	0~1 0:表示OFF 1:表示ON	編集禁止

- 「comment_patern.csv」のファイル内容
「comment_patern.csv」はコメントウィンドウに表示させる文字情報が記載されています。
CSVファイル内のフォーマットはカンマ区切りで下記のようにになっています。

id	moji	moji color	moji edge size	moji edge color	moji font	reserv1	reserv2	reserv3
1	放送時間:	64	1	22	4			
2	番組時間:	64	1	22	4			
~								

CSVファイル内の各項目の設定内容は以下の通りです。

項目	設定内容	設定範囲	編集禁止項目
id	コメントウィンドウに紐付けさせる コメントパターンID	1~1000	編集禁止
moji	見出し文字列	半角128文字分を表示可能 (UTF-8コード)	
moji color	文字色	1~64 1:黒色 ~ 64:白色	
moji edge size	エッジサイズ	0~5	
moji edge color	文字エッジ色	1~64 1:黒色 ~ 64:白色	
moji font	文字フォント	1~5 1:rounded M+ 1c medium 2:IPAGothic 3:IPAMincho 4:HGAREJHeiseiMaruGothictaiW4 5:rounded M+ 1c light	編集禁止
reserv1~3	Reserve	空白	編集禁止

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品についてのアフターサービスは、お買い上げの販売店におたずねください。
なお、販売店が不明の場合は弊社へお手数でもご連絡ください。

故障・保守サービスのお問い合わせは

販売店：

TEL
担当

製品の操作方法に関するお問い合わせは

無断転載禁止

アルビクス株式会社

〒959-0214

新潟県燕市吉田法花堂1974-1

TEL：0256-93-5035

FAX：0256-93-5038